

# 広島大学若手教員 国際機関等派遣 支援プログラム報告(2025年)

---

グローバルキャリアデザインセンター  
准教授 崔 善境 ([skchoi@hiroshima-u.ac.jp](mailto:skchoi@hiroshima-u.ac.jp))



HIROSHIMA UNIVERSITY

# 派遣の概要

- Asian Development Bank (ADB)
  - アジア開発銀行(ADB)は、1966年に設立されたアジア・太平洋地域の経済成長と協力を促進し、貧困削減に貢献することを目的とする国際開発金融機関である。68の加盟国・地域で構成され、マニラに本部を置く。特にカンボジア常駐事務所は、同国の持続可能な開発と包摂的成長を支援するため、インフラ整備、人的資本開発、ガバナンス改善等の分野で活発な活動を展開している。
- 派遣期間:2025年10月16日～11月15日
- 地域:カンボジア・プノンペン



# 派遣期間中の業務

- ADBが保有する非公開政策データベース、内部評価報告書、カウンターパート政府機関との協議録観覧
- Thomas博士が主導する週間政策ブリーフィング、政府部処との月例協議会、プロジェクト進行状況点検会議等に定期的に出席
- Thomas博士のネットワークを通じ、ADB 人的資源開発チーム、ILO プロジェクトリーダー、労働省スタッフ等の多部門専門家との定期的な交流を行い、多角的な政策的視点を習得
- データ収集のため、労働省や教育省などの政府機関専門家との交流構築

# 派遣の成果

- カンボジアの労働力調査及び家計調査データ収集
- ILO におけるディーセントワークの途上国リーディングケースであるカンボジア事業の背景と成果を理解し、知見を深化
- Thomas 博士との共同研究のコンセプトが固まり、2026年6月に香港大学で開催される ADB 学会での発表が決定し、収集データの初期分析も完了
- 初期分析結果に基づき、発表および論文のフレームを作成中
- 今後、広島大学学生のインターンシップ受入れに関する合意の取得

# 今後の展望

- 収集したデータを活用し、ディーセントワークに関連する労働市場構造の詳細分析および様々な観点での研究分析が進められる。
- ILO カンボジア事業の政策実践の知見を踏まえ、既存の分析結果から深い解釈及び政策提案を強化できる。
- Thomas 博士との共同研究について、短期的ではなく中長期国際共同研究として発展できる。
- 広島大学学生のインターンシップ受入れを通じ、国際連携および教育面での波及効果を高める。